



雪灯籠製作計画 大成功!!

連合山形青年委員会は米沢で3年ぶりに2月11日（土）、12日（日）に行われた「第46回上杉雪灯籠まつり」の雪灯籠製作にチャレンジしました。3年ぶりの開催で、多くの観光客で賑わっており、中には青年委員会で製作した雪灯籠をみて、写真を撮っていかれる方も多く誇らしげな気持ちになりました。2日に亘って製作、雪灯籠初心者で不安もありましたが、仲間と心を込めて製作した雪灯籠は大成功でした!!



初！雪灯籠！！

ボクもいるよ♪

今まで雪灯籠へは参加したことがなかったのですが、今回初めて参加し、雪を削る作業をして、形を作るのが難しかった。参加メンバーで楽しく、有意義に作れてよかった。
情報労連・矢作

この度の製作体験を通じて、改めて仲間と一緒に力を合わせる事の大切さを感じた。今後も様々な活動を通じて、青年委員会の結束を高めて参りましょう！
UAゼンセン・後藤



まずは土台作り！

雪をコンパネの中へ
力技なら負けない！



踏み固めるYO！

一真にお任せあれ！

雪灯籠完成～！！

雪灯籠祭りは見物客として何度か行ったことはあるが、まさか実際に作る側になるとは……。皆でワイワイ楽しく作れ、地域のお祭りの一助にもなり、良い経験ができた。
北西村山地協・高橋



土台が無事出来ました！！



火が灯ると
美しく幻想的に…

初めての雪灯籠まつりを灯籠作成から楽しんだ。完成した灯籠に火が灯されている姿を見て感動した！ 県教組・高橋



火を灯す穴は重要だ！
委員長のオレが！！



チョークで型書き！
失敗は許されない…！



鶴岡から立派な雪灯籠
を作りに来ました！



新雪を上から塗って～♪

パテ職人にオレはなる！！

雪灯籠作りという全てが初めての試みではあったが、無事成功できて嬉しく思う！
JAM・阿部



点灯式！
船山会長お願いします！



鎮魂祭



キャンドルゾーン

連合山形寄付講座

12月12日（月）、山形大学で開催した連合山形寄付講座に青年委員会を代表して矢作仁委員長と高橋杜於副委員長がゲストスピーカーとして参加し、山形大学人文社会科学部の学生に対し「青年労働者の問題意識と労働組合」をテーマに講義を行いました。

内容は、近年問題となっている「就職3年以内の若者離職」に焦点を当て、山形県の状況や離職に伴うリスク、そしてそれに対する労働組合の役割・必要性、その中の青年委員会活動などを説明しながら意見交換を行いました。



矢作青年委員長



高橋副委員長